

## 15a. お客様へのソリューション提案のための統計解析 (New)

### 1. 研修要領

・募集定員	16名
・研修会場	NISA研修室、出島交流会館、オフィスメーション、 県勤労福祉会館、石井税理士事務所等
・講師	麻生教育サービス(AES)講師:青木 克頼 氏
・開催月日	H29年09月20・21・22日(水)・(木)・(金)
・実施時間・日数	9:30 ~ 17:30 (7時間/日)・3日間(21時間)
・受講料(税別)	78,800円
・教材料(税別)	5,000円

受講希望者人員3名以下のため中止

### 2. 対象者

システム開発やプロジェクト管理を、より科学的に行いたい方、カスタマーソリューションに統計解析を提案したい方、小売や広報宣伝活動、マーケティングリサーチに統計的方法を使いたい方

### 3. カリキュラムの概要

統計解析の基本的な各種法について、その用途、計算方法、適用方法を通して解説し、種々の実データを用いた分析演習を行います。これらはプロジェクトの進捗管理や実績管理、売上予測や広告の効果測定など様々な局面で活用できます。面倒な計算部分はソフトウェアに任せ、より重要な「統計を何にどう使うか」に重点を置いた研修です。

### 4. カリキュラムの詳細

3日間(21時間)

科目	時間	科目の内容
1.統計の基本	1.5	度数分布や代表値など、統計の基本を解説します。
2.相関と回帰	1.5	二軸のデータについて散布図・相関・回帰を調べ、その値を意味や補間・補外の扱い方を解説します。
3.確率変数と確率分布	2.0	確率分布、期待値、分散、標準偏差、正規分布、二項分布など、統計解析に必須の各種数値について解説します。
4.推定	4.0	母平均、母分散、母比率の点推定・区間推定について解説します。一部のデータから全体の様子を推定したい時に用います。
5.検定	4.0	母平均、母分散、母比率、母平均の差、母分散の比の検定について解説します。これは集団の差の有無や、施策の効果測定に用います。
6.多変量解析	5.0	重回帰分析、主成分分析、判別分析などの多変量解析について解説します。これは、複数の広告媒体のそれぞれがどの程度役に立ったか、また多数の条件がそれぞれどの程度影響を持っていたかなどを調べるために用います。
7.応用演習	3.0	ここまでで学んだ各種の手法を用いて、実際に様々な分析を行い、データから有意な情報を読み取る実習を行います。
計	21.0Hr	

## 5. 使用教材

- ①自由国民社:Excelでできるらくらく統計解析  
ISBN978-4-426-10768-0(税抜¥1600)
- ②オリジナル教材

## 6. 到達目標

- ・様々な統計解析の手法を理解し、自分の担当する業務に適用できる
- ・統計解析を行った結果について、そこから適切な情報を得、各種業務改善提案に活用できる
- ・統計解析手法について、その優位性を理解し、必要とする人に解説することができる
- ・統計解析を必要とする顧客に、その解析手法を用いた応用アプリケーションシステムについて提案できる